



奈良県感染症情報

令和4年 第50週(12月12日～12月18日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	2.68	(2.47)	↗	↗	↗	→
2	手足口病	1.35	(0.68)	↑	↑	↑	↓
3	A群溶連菌咽頭炎	0.29	(0.24)	↑↑	↑	↑↑	→
3	水痘	0.29	(0.03)	↑	↑↑	↘	→
5	インフルエンザ	0.24	(0.18)	↑	↑↑	→	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況(新型コロナウイルス関係) ◆

第50週の新型コロナウイルス新規感染者報告数は10225名と第49週の8618名より増加し、10週連続の増加となっています。感染リスクが高まる場面では特に注意して行動しましょう。

◆ 県内概況(その他の感染症) ◆

手足口病は夏期に流行が見られる疾患ですが、今週は南部以外から報告があり、増加しました。水痘については定点報告で増加し、また入院例の報告もありました。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

保育園で手足口病が再流行している。今回は、初期から手足に水疱を認める症例が多い。学童のコロナ感染者が増加している。インフルエンザはなかった。

保育園で hMPV 様の発熱患児が多く出ているが、確定診断に至っていない。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

小児コロナ陽性者が急増、症状は短期の高熱程度であるが感染力は強い様子で家族内への波及が多い。

感染性腸炎も流行中。手足口病も少しずつ持続。インフルエンザはまだなかった。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

COVID-19の流行が続いている。併せてパラインフルエンザ1型、3型やヒトライノウイルス、RSウイルスもみられている。

ヒトメタニューモウイルスは減少。インフルエンザはまだ流行がはじまっていない。

胃腸炎も散見されるが、呼吸器感染症に併発していることが多い。ヘルパンギーナや手足口病の小流行も続いている。



出典: 内閣官房新型コロナウイルス感染症対策 https://corona.go.jp/proposal/pdf/5scenes_poster_20201211.pdf

次回週報(第51週)は、令和5年1月6日(金)に発行いたします。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 4 年 第 50 週 12 月 12 日 ~ 18 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	6	
インフルエンザ	13 (0.24)	4 (0.29)	7 (0.50)	2 (0.18)			
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	6 (0.18)	2 (0.22)	2 (0.22)		1 (0.17)	1 (0.33)	
咽頭結膜熱	7 (0.21)	1 (0.11)			6 (1.00)		
A群溶連菌咽頭炎	10 (0.29)	2 (0.22)	2 (0.22)		6 (1.00)		
感染性胃腸炎	91 (2.68)	16 (1.78)	28 (3.11)	18 (2.57)	27 (4.50)	2 (0.67)	
水痘	10 (0.29)	9 (1.00)			1 (0.17)		
手足口病	46 (1.35)	17 (1.89)	5 (0.56)	20 (2.86)	4 (0.67)		
伝染性紅斑							
突発性発しん	6 (0.18)	2 (0.22)	2 (0.22)		2 (0.33)		
ヘルパンギーナ	4 (0.12)				4 (0.67)		
流行性耳下腺炎	1 (0.03)				1 (0.17)		
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	1 (0.10)	1 (0.33)					
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎	1 (0.17)		1 (0.50)				
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎							
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核4件(奈良市4)
3類感染症	
4類感染症	つつが虫病1件(郡山1)
5類感染症	アメーバ赤痢1件(中和1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(奈良市1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(奈良市1) 水痘(入院例)1件(中和1) 梅毒1件(奈良市1)

❖ 第50週のトピックス ❖

◆サル痘患者の発生について(厚生労働省HP)
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_29945.html

◆複数国におけるmpox(サル痘)のアウトブレイク(更新12)
(厚生労働省検疫所HP)
https://www.forth.go.jp/topics/20221218_00001.html

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男			1	2								1		1						1	6	34	
	女			1									3		1		1				1	7	33	
RSウイルス感染症	男		1																			1	893	
	女			2		1	1															5	773	
咽頭結膜熱	男			2		1				1												4	136	
	女		1	1	1																	3	93	
A群溶連菌咽頭炎	男			1	1	4	1	1														8	120	
	女			2																		2	95	
感染性胃腸炎	男	1	9	8	7	2	5	3	3		1		2	1	6							48	2969	
	女	1	6	7	9	9	3	4	2	2			1		3							47	2605	
水痘	男				1	1		1														4	57	
	女			2	1	1		1				1										6	58	
手足口病	男			11	6	3	2	1	1													24	586	
	女		1	8	7	5	2		2													25	459	
伝染性紅斑	男																						4	
突発性発しん	男			1	1																	3	272	
ヘルパンギーナ	男			1			1															2	114	
流行性耳下腺炎	男																					2	77	
細菌性髄膜炎	男																					1	11	
流行性角結膜炎	女								1													1	18	
急性出血性結膜炎	男																							
流行性角結膜炎	女																						1	55
細菌性髄膜炎	男	1																				1	3	
無菌性髄膜炎	女																						1	1
マイコプラズマ肺炎	男																							3
クラミジア肺炎	女																							1
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																							
	女																							

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ R4 ▲ R3 □ R2 〰 過去10年平均

